

# 令和2年度農業後継者育成基金事業

事業主体名 鹿児島県立農業大学校農学部果樹科

令和新時代の展望に適した柑橘の栽培方法再構築と魅力ある商材づくりへの挑戦

## 1 目的

実際の柑橘生産現場で慣行的に実施されている技術体系を再点検した上で、本校果樹科の農場の柑橘樹種を用いて、『多収』『簡素化』『低コスト』を意識した今後へのレガシーとなり得る新たな技術体系を考案・公表する。併せて、一連の取組を通じて、将来の果樹産業に従事あるいは関与すると目される学生の資質向上および人材育成の機会に資する。

## 2 実施状況

### (1) 実証調査活動の実施(前年度からの継続)

「施設温州」「露地温州」「施設大将季」「露地ぼんかん」の4園地・樹種を材料として、高木・過密解消、日焼け果抑制、高糖果生産・販売、安定多収に向けた実証活動を引き続き展開し、有効な技術の検証に努めた。2カ年にわたる実証活動を通じて、以下の技術の有効性を確認できた。

- 強勢枝摘葉処理と第二亜主枝切除を組み合わせた施設温州の高木・過密解消法
- マルチ材質と枝梢管理を組み合わせた露地温州の日焼け果抑制法
- 夏季せん定と施肥改善による高糖果大将季の連年安定生産体系



【施設大将季での夏季せん定試験】

### (2) 事例調査活動の実施

農大園地における実証活動に関連した温州、中晩柑での実際の取組事例や個々の学生の進路状況のシチュエーションに酷似した事例に特化した実践農家の園地への訪問調査を行った。

- 北薩地区:阿久根市・出水市・長島町・薩摩川内市)  
(令和2年12月1日～2日:5農家)
- 大島地区:奄美市・瀬戸内町  
(令和3年1月20日～23日:6農家)



【大島地区での現地研修】

### (3) 活動成果報告の実施

果樹科42期研究プロジェクト発表会において、「施設温州」「露地温州」「施設大将季」の3個別プロジェクトの内容を学生自らが報告するとともに、総括的にとりまとめた論文を執筆し、応募した「第31回ヤンマー学生懸賞論文」において、特別優秀賞を受賞した。

### (4) 情報発信活動の実施

SNS(Facebook・Instagram)を通じて、取組の経過に関する情報を随時投稿し、県内外の農業者、本校OB・OG、農業指導機関・団体関係者、学識経験者等に広く紹介しながら、各方面からの意見・助言を集約した。

- Facebook :計38回投稿
- Instagram :計47回投稿 (R3.1.31現在)



【懸賞論文のリモート入選会】

## 3 今後の課題、取組

- (1) 考案された技術体系の補完試験および進化形への挑戦による実践定着
- (2) 次期入学学生への考え方の伝承・教育
- (3) SNS上における継続的な情報のアップデート



【Instagram上の閲覧画面】